

最近の話題・トピックス

「～その「C型肝炎」治療しませんか～」

消化器内科 永野 淳二

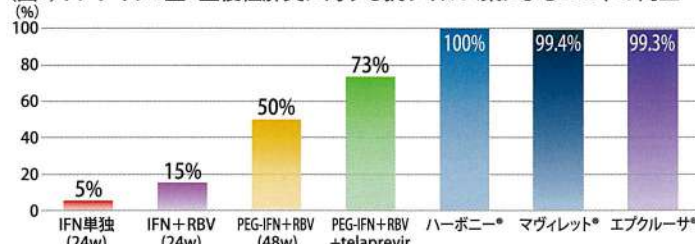
今年1月より朝日大学病院消化器内科准教授を拝命し、着任いたしました。私は前任の岐阜県総合医療センターにおいて、消化器疾患診療、とくに肝炎や肝がん診療に多く携わり、研鑽を積んでまいりました。本稿ではC型肝炎診療の変遷と問題点について報告させていただきます。

C型肝炎に対するもっとも根本的な治療は、C型肝炎ウイルス(HCV)を体内から排除することです。以前はインターフェロン(IFN)を用いた治療がおこなわれていましたが、現在はほとんどの方がインターフェロンフリーの飲み薬での治療を受けています。わが国では2025年現在、ソホスブビル・レジパスビル配合錠(ハーボニー®)による治療(12週)、グレカプレビル・ピブレンタスビル配合錠(マヴィレット®)による治療(8週または12週)、ソホスブビル・ベルパタスビル配合錠(エブクルーサ®)による治療(慢性肝炎・代償性肝硬変・非代償性肝硬変に対して12週、再治療に対してリバビリンと併用で24週)があり、ウイルスの型や肝炎の進行度、過去の治療歴の有無などを元に選択して投与します。これにより、慢性肝炎から代償性肝硬変までの初回治療の場合95%以上、非代償性肝硬変でも9割程度の方でウイルス排除(sustained virological response; SVR)が可能となっています。しかも、インターフェロンに比べて副作用が少なく、これまでさまざまな合併症でインターフェロンが使えなかった患者さんでも短期間で安全に治療ができるようになりました。それでも、それぞれの薬剤には特徴があり、合併する病気のために使えない薬や一緒に飲めない薬がありますので、どの治療法を選ぶかは患者さんの状態に合わせて肝臓専門の医師と十分相談することが重要です。

<参考資料>

- ・C型肝炎治療ガイドライン(第8.3版)、日本肝臓学会、2024
- ・Zeuzem S, et al. N Engl J Med. 2018;378:354-369.
- ・Foster GR, et al. N Engl J Med. 373(27): 2608-2617, 2015
- ・日消誌 2014;111:1741-1746

(図1) ゲノタイプ1型C型肝炎に対する抗ウイルス薬によるSVR率の向上



上記のように、C型肝炎ウイルスは排除できるようになり、その結果、肝疾患関連死や肝がんを抑止し、長期予後やQOLの改善が得られるようになってきています。一方、肝炎ウイルスは、感染しても自覚症状に乏しいことから、感染に気がつく、適切な治療を行わないまま放置すると慢性化し、肝硬変や肝がんといったより重篤な病態に進行するおそれがあります。健康診断などの機会に少なくとも1回は肝炎ウイルス検査を受けることが望まれます。特に、健康診断などで肝機能障害を指摘された方、1992年以前に輸血を受けた方、1994年以前にフィブリノゲン製剤や1988年以前に血液凝固因子製剤による治療を受けた方、家族にHCV感染者がいる方は、HCV感染の可能性が一般の方より高いと考えられるため、肝炎ウイルス検査の施行が強く推奨されます。また、以前にC型肝炎と診断されていても、治療が効きにくい、副作用が強くて大変であるといった過去の情報を元に受療を控えてしまっている方も少なからずいらっしゃいます。この、未受診・未治療の方をいかに発見し、治療へつなげることができるかが重要です。2014年には厚生労働省より「医療機関では受験者に肝炎ウイルス検査結果を確実に説明し、受診につなげるように取り組むこと」という通知がなされました。すなわち、医療提供者は、受験者が検査結果を正しく認識できるように結果を説明し、陽性者では専門診療科への受診を促し、診療を受けることができるように説明することが求められています。もし、かかりつけの患者さんでHCV陽性の方がいらっしゃいましたら、当院消化器内科までご紹介いただくと幸いです。

***** 新任医師のご紹介 *****

4月より
整形外科
助教
よしやま けんじ
吉山 健4月より
腎臓内科
助教
あさい ちから
浅井 千加良4月より
脳神経外科
助教
くまがい のぶとし
熊谷 信利4月より
消化器内科
助教
よこたに ゆうさく
横谷 優作4月より
乳腺外科
助教
わん けんじ
王 蓓



診療医のご案内

(令和7年4月1日現在)



診療科		月	火	水	木	金	土
消化器内科	初診	中畑	坂元	村上(善)	向井/八木	横谷/村上(善)	担当医
	予約診	小島	大洞	小島	村上(善)	中畑	—
	予約診	八木	村上	坂元	坂元	向井	—
	予約診	横谷	永野	—	—	—	—
	午後診	八木	村上(善)	村上(善)/大洞	村上(善)	八木/村上/大洞	—
循環器内科	1診	瀬川 (午後・伏屋)	藤井 (非常勤)	瀬川 (午前・午後)	川口(智)	次田	担当医
	2診	川口(智)	伏屋	次田	渡辺 (非常勤月1回不定期)	瀬川 (午前・午後)	(月1回不定期) 土井/大倉(宏)
腎臓内科	1診	担当医	担当医	担当医	担当医	大野	—
	2診	安田 (非常勤)	山本	浅井	平松 (非常勤)	亀谷	—
糖尿病・内分泌内科	1診	佐々木	武田	佐々木	佐々木	武田	武田
	2診	杉本(美)	杉本(美)	金田	杉本(美)	杉本(美)	佐々木
	3診	梶浦	金田	梶浦	梶浦	金田	—
呼吸器内科		増田	舟口	豊吉	舟口	豊吉	担当医 (1・3週目)
睡眠医療センター		—	—	大倉(睦)	大倉(睦)	—	大倉(睦)
外科		田中(秀)	杉本(琢)	—	田尻下/杉本(琢)	田中(秀)/田尻下	担当医
乳腺外科	1診	王	王	—	王	王	担当医 (予約診のみ)
	2診	川口(順)	川口(順)	川口(順)	川口(順)	川口(順) (2・4週目)	
脳神経外科		石澤	郭	岡	石澤	—	郭
		岡	野村	担当医	熊谷	—	熊谷
脳神経内科		新美 (非常勤・午後)	大倉(睦) (午後)	—	—	大倉(睦)	—
整形外科	初診	武内	酒井(愛) (午前・午後)	酒井(周) (午前・午後)	吉山 (午前・午後)	前田	担当医
	予約診	平岩	星野	日下	星野	大友	今泉 (1週目)
	予約診	西田 (非常勤2・3・4・5週目)	今泉	前田	河合	日下	日下 (2週目)
	予約診	河合	—	—	平岩	今泉	河合・塚原 (2週目)
	予約診	日下	—	—	武内	—	松岡 (非常勤1・3週目)
	予約診	—	—	—	塚原	中島(午後) リウマチ内科	平岩 (4週目)
皮膚科		清島	清島 (午後)	清島	清島	清島	—
眼科	1診	夏目	夏目	夏目	夏目	夏目	—
	2診	—	—	(非常勤医・午後)	(非常勤医・午後)	—	—
泌尿器科		江原(英)	加藤(隆) (非常勤)	江原(英)	江原(英)	江原(英)	担当医
		豊田	豊田	豊田	豊田	加藤(卓) (非常勤)	—
慢性頭痛と痛みの外来		—	—	—	下畑	—	—
婦人科	完全予約	三嶋 (非常勤1・3・5週目)	—	堀 (非常勤医・午後)	横山 (非常勤医・午後)	—	—
放射線治療科		田中(修)	—	田中(修)	田中(修)	田中(修)	—
頭頸部外科 耳鼻咽喉科		長谷川	石原/山田 (非常勤)	長谷川 (午前・午後)	長谷川	松塚 (午前・午後・予約)	森(健)/秋田 (非常勤)
		松塚 (午後)	松塚 (午前・午後)	—	松塚 (午前・午後)	—	松塚 (予約制)
歯科・口腔外科	5階 (歯科・口腔外科)	畠山/渡邊/松下	畠山/上田/渡邊 長縄/高橋/松下	畠山/上田/渡邊 長縄/松下	上田/渡邊/長縄 高橋/松下	畠山/上田/渡邊 長縄/高橋	担当医
	6階 (周術期)	佐藤/谷口	谷口/佐藤/多田	谷口/佐藤/多田	谷口/佐藤/多田	多田/佐藤	谷口/佐藤/多田

【ご案内】 ●診療受付時間は、全科8:00～11:30、ただし、初診の方は、11:00で受付終了。(救急・急患の場合は、この限りではありません。)
●年度変わりの時期や学会出張により、診療医が変更することがありますので、予め確認が必要である方は、お電話でお尋ねください。